



支援センターの開設にあたり

ケアプランセンターが出来ました。

藤の里代表 石原恵子

平成21年7月1日で、ショートステイ藤の里が5年目に入りました。

このところ利用率が低迷していて、頭が痛いところですが、なんとか丸4年が過ぎ職員一同、新たな気持ちで進んでいきますので、今後共よろしくお願い申し上げます。6月1日から「ケアプランセンター藤の里」が稼働をはじめました。ケアマネジャーが手探りで手作りをしています。ご相談や問い合わせなど、何なりと気軽にご連絡下さい。ご指導、ご鞭撻をお願い致します。



今年3月にショートステイ藤の里へお世話になりもうすぐ4ヶ月になります。看護師としてお手伝いしていましたが今度6月1日ケアプランセンター藤の里がオープンし、ケアマネジャーとして業務にもたずさわる事になりました。まだ不慣れな部分もありますがご利用者様やスタッフの笑顔に助けられ、逆に元気をいただいたりする毎日です。まだ微力でいたらない所ばかりですがご指導ご支援いただきながら頑張っていければと願っております。どうぞよろしくお願い致します。

CM 平野 幸子



藤の里居宅支援事業所・介護支援専門員の上森久美子（うえもり）です。長年福祉関係の仕事をして参りましたが、支援事業所での仕事は初めてです。ご利用者様ご家族様のご希望に答えられるよう一生懸命、努力勉強していきたいと思っております。地域で、その人らしく安心して暮らしていけるようにお手伝いさせていただきます。まだまだわからない事が多いですが、日々研鑽し、よりよい介護サービスが受けられ安心して生活ができますように頑張ってまいりたいと考えてます。どうぞよろしく願います。

CM 上森久美子

グループホームショートステイ合同習字&絵手紙

今回の習字のお題は「早苗」です。毎月1回の習字教室ですが、皆様、徐々に字体がまとまり上手になりました。
絵手紙では、時期の花々を題材にして、時間をわすれ夢中で描いておられました。



加須ジャンボ鯉のぼり



少し遠目でしたが、風に泳ぐ、ジャンボ鯉のぼりを見ながらのお茶は、格別でした。



合同消防訓練



5月27日(水)午前中、消防署の立会いで水消火器を使い、グループホームとショートステイ合同で消火訓練を行いました。思ったより暑い日で、気温が上がりましたが、職員は貴重な体験をしました。

伊奈バラ見学

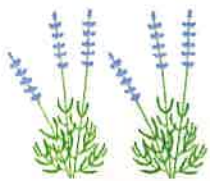


カラッと晴天に恵まれ、緑が眩しいバラ見学となりました。
伊奈バラ園内を散歩し、いい匂いに囲まれ心身ともにリフレッシュでき、皆様と園内にてのティータイムは最高でした。

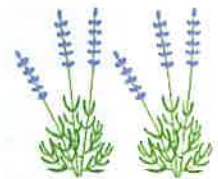
オアシス音楽祭



6月21日(日)午後、騎西町文化会館にてオアシス音楽祭を、グループホーム、ショートステイ利用者様(5名)、職員(3名)で、観賞し楽しませていただきました。



菖蒲ラベンダー・アヤメ見学



ラベンダー見学当日の6月22日はあいにくの雨でしたが、見事な紫のラベンダーで心が慰められました。
ラベンダーはハーブの一種で、その香りはリラククス効果が期待できます。

【一口講座】

ラベンダーの精油は神経の緊張を和らげ、殺菌作用もあり風邪予防、お肌にも良いそうです。栽培してみたいかがでしょう。

ケアマネノート

ある日の一コマ ショートの御利用者様

月1回位の割で御利用の方がいつも「ホンコン・マカオに旅行いったのでその間ここにいるの」と話す。次の時もその次の時も「家族がホンコン・マカオにまた行った」と言う。今日、お家に帰りますよと伝えると「次くる時、ホンコン・マカオのおみやげ持って来る」と話し、笑顔で帰られました。

徘徊<原因と対応>

道に迷う、あてもなく歩き回る（徘徊）<原因と対応>

道に迷う、あてもなく歩き回るといった徘徊は、ご家族にとっては「事故に遭うのではないか」「行方不明になったら」という不安で精神的に大きな負担となります。しかし、お年寄りにはそれなりの理由があるのです。徘徊の原因、お年寄りの欲求を冷静に考えて対応していきましょう。

状況を分析してみましょう

- 具体的な対応
- 行きつけのところや散歩に行くと迷子になる
 - 慣れない場所で迷子になる。
 - 特定の場所（実家、知り合いの家、公園、美容院、喫茶店、音の職場、福祉センターなど）へ行きたがる
 - 家の方が不在のときに外出し、迷子になる
 - 突然、出て行ってしまう。
 - 興奮などから外に出る。

外に出ないための工夫

- 具体的な対応
- 声をかけて、他のことに関心を向け外出を思い止まらせましょう。
 - 玄関に外出を思いとどまらせるような文面の張り紙をしましょう。
 - やむを得ない場合は、広い空間を確保しながら鍵をかけましょう。（玄関・門）
 - 時間を決めて散歩などに出して満足させましょう。行きたがる所へ、折をみて連れていき満足させましょう。
 - チャイムなどによって出ていくのをキャッチしましょう。ついて歩きましょう。（ご近所を一回りなど）（バス等も利用してみましょう）ご近所の舌情対策をしましょう。（地域への協力要請をしましょう（交番、駅の改札口など）

お茶やお菓子を誘ってみましょう。老人の好みのもので誘ってみましょう。しばらくしたら一緒に買い物に出かけてみましょう。

いわないで。

「出ちゃだめ！」
「早く家に入って！」



厨房だより

鶏のさっぱり煮（1人分）

材料	1人分
鶏手羽元	3本
ブロッコリー	
ゆで卵	1ヶ
生姜	適量
にんにく	適量
酢	100g
砂糖	20g
醤油	100g
みりん	20g
酒	少量

作り方

- ① 鍋にAを入れ煮たせる。
- ② 手羽元、ゆで卵を入れ煮る。
- ③ ①を器に盛り、塩茹でしたブロッコリーを添える。

一口メモ

酢には疲労回復、カルシウムの吸収率アップ、血糖値の上昇を抑えて血圧を下げる、夏バテ解消、便秘解消効果があります。



「健康に生きて行くために」

N P O ふじのさと 城島 敏晴

健康に生きるという事は体が健康でいるという事と、心が健康でいる事が大切であります。体が健康でいる事は、病に負けない事です。しかし、心が健康でいる事は、大変な努力が必要です。いつも正しい心でいなければならぬのですが、その一つの方法として、常に自然体の心を保つ事です。相手の気持ちを理解して、寛大な心で、受け入れる事も大切です。又、自分が現在置かれている立場・位置を確認して、周囲に溶け込む事です。朝、早起きの習慣を持ち、どんな食事でも、残さず喜んでいただく事も大切です。体調を崩したり、病気をした時はそれは「道を間違えたぞ、歩み方がいけないぞ」という、そうした信号だから、間違いを改めてやり直せばよいのである。いたみ・かゆみ・熱・嘔吐等その他いろいろな異常の現象は、原因であり、その働きそのものが、回復しようとする自然の努力にほかならない活動です。心や体のバランスが崩れている時が病気になる兆候で、これは、ありがた「警告」であり、健康をとり戻し、よりよい人生に導くためのメッセージを発信しているのだと思います。病気になった時は、自分に「よかったね」とそっと囁きましょう。そして、これまでの生き方を点検し直し、しっかりと自己改革・生活改革に取り組みようにしましょう。最後に、自分に合った趣味や楽しみを見つけ、常に体を動かす様に心がけ、前向きで奉仕の心を持ち、皆さんが健康で長生きされる事を願っています。

ユニットケアとは・・・

金久保千代子

在宅に近い環境で利用者様一人ひとりの個性や生活リズムに沿い、又他人との人間関係を築きながら日常生活を営めるよう介護を行う事です。従来のやり方ですと職員の都合にあわせ利用者様が生活しているのが施設でした。ユニットケアになりますと利用者様に合わせ職員が介護に当たります。藤の里でもまだまだ全てがユニットケアを行っている訳ではありませんが、昨年12月に研修で学ばせていただいた事を参考に、出来る事から始めさせていただきます。

利用者様の生活リズムを把握し、起床時間を決めたり、食事も「今は食べたくない」とおっしゃられればおにぎりにして置いて、後で召し上がっていただいております。入浴はハード面で個別浴槽ではないのですが、出来る限り職員と利用者様一対一で、ゆっくりお入りいただいております。環境面ではユニットリーダーを中心に色々工夫し、生花をかざったり、掲示物を利用者様の目線に合わせたり、庭では菜園を行い、育てば利用者様と共に収穫し、厨房にて味噌汁や天ぷらにして頂き皆さんで食します。時にはおやつ作りも致します。ユニットケアを充実させていく上で、職員の介護力も上達するよう努力して参ります。これからも「ショートステイ藤の里」をよろしく願いいたします。

ひかり棟

花びん作り

4月より、毎週水曜日には、お茶会を行っています。
利用者様の喜ぶ姿に、職員も張りきっています。
次回は、何にしましょうか？

4月



祝 母の日 5月10日 (日)



5月



ペットボトルを使って、花瓶を作りました。
季節の花を挿し、利用者様のお部屋に
飾りました。
とっても綺麗に出来ました。
立派に出来上がった花瓶に、うっとりとする
利用者様の顔が、忘れられません。

今日は、母の日！、利用者様と一緒に
ケーキ作りをしました。子供のように
はしゃぎながら、クリームを
なめる仕草に、心の安らぎを感じました。



父の日

父の日を祝う会として、ボーリング大会が、
開催されました。ピンも利用者様の手作り！
皆さん、真剣な眼差しで、がんばりました。
ホールには、惜しみない拍手が、
鳴りひびいていました。

6月

がんばろう



6月17日 (水)



収穫祭のエピソード



種まきから始めた野菜の苗が大きくなって、
利用者様が、楽しそうに収穫をされました。
収穫した野菜は、天ぷらや、味噌汁の具に
なりました。

収穫祭の翌日に退所されるYさまは、
収穫した野菜を食べて
帰りたいとおっしゃいました。
厨房の計らいで、朝食に
特別メニューで、見事いんげんのお浸しをゲットされました！
大空に喜んで下さいました。

4月

のぞみ棟



春の 麗かな日・・・
お茶会を屋外で行いました。
歌を唄ったり、昔話など話が途切れる
ことなく、楽しい時間があっという間に
過ぎました。

4月29日 (水)

5月



手作りおやつ
(チップ)



チョコフレーク
お菓子

今日は、どんなお菓子が、
出来るのでしょうか？
みなさん、形を作るのに
真剣でした。6月2日(火)



5月16日(土)

6月



雨にも負けず、氷にも負けずに
空に向かって、頑張っています。
もう少ししたら・・・
グリーンカーテンで、利用者様の
心を癒してくれるでしょう。



6月20日(土)

一生懸命に粘土をこねて
何を作ろうか？
頑張った結果は・・・
作品展が楽しみですよね？



壁新聞を掲示し、近況報告をしています。
皆さん楽しみにしています。



新型インフルエンザ 症状と予防法

1 新型インフルエンザとは？

今回感染症が広がっているインフルエンザは、H1N1型と呼ばれる新型インフルエンザで、これまでに知られているどのウイルスとも違う。全く別のタイプである可能性が高いと考えられています。そのため、有効なワクチンがまだ世界に存在せず、どの程度の感染力があるのかははっきり分かっていないのが恐ろしい点です。

2 症状

- ※ 発熱
- ※ 関節の痛み
- ※ 筋肉痛
- ※ 喉の痛み
- ※ 頭痛
- ※ 全身の倦怠感
- ※ 咳

症状から冬に流行るインフルエンザと区別することはできませんが、気管支炎から重症になると、肺炎などの症状が起り、命にかかわることもあります。

3 予防法

一般的なインフルエンザの予防法と全く変わりません。

- a 使い捨てマスク（不織布マスク）
- b 手洗いの励行
- c アルコールによる手指消毒

※ 個別包装のアルコール綿は、外出時にも便利です。医療現場でも使用されている消毒アルコールジェルも有効です。

※ 糖尿病、喘息等の持病のある方は、重症になりやすいので、注意が必要です。



新任挨拶

介護面において不慣れな面も多々あると思いますが、藤の里の一員として先輩に教えていただきながら日々勉強させて頂きがんばります。「思いやりのある心で接していきたい」と思います。よろしくお願いします。

ショートステイ 横井 宏

ショートステイ 鈴木 美

4月12日からお世話になっています鈴木美枝です。まだまだ未熟者なので皆さんにご迷惑おかけするかもしれませんが、笑顔を忘れずに頑張りますのでよろしくお願いします。

介護に携わりたいと思い、入社させて頂きました。まだ何も出来ませんが、先輩方にご指導頂き成長し、少しでも役に立てれば幸いです。未熟者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

グループホーム 中村 博美

頑張ってください

年間行事

藤 見（玉敷公園）



薔 薇（伊奈）



5月11日（月）
残念ながら・・・
藤は咲き終わっていました。
しかし、皆さんの会話には
花が咲いていました。



5月25日（月）
うっとりとするほど、本当に綺麗な
薔薇でした。あっという間に
時間が過ぎました。



騎西町にある、あじさいロードは
車から降りて、歩きたくなるような
場所です。



職員施設内研修



- 4月20日（月）排泄介助
- 4月21日（火）接遇・記録の書き方・個人情報保護について
- 5月11日（月）緊急時の対応・嘔吐・転倒・誤嚥
- 5月23日（土）着脱介助
- 6月22日（月）認知症の対応について
- 6月25日（木）移乗介助
- 6月29日（月）ミ二通報訓練



施設外研修

- 虐待について
- ユニットケア研修
- 救命法
- 中堅職員研修

子育てを応援します！

この度4月より「藤の里託児所」をNPOふじのさとで開所しました。少しでも、お母さん方の子育ての力になればと思い、負担にならない利用料で頑張っています。

今のところ申し込み者は、8名くらいです。リフレッシュしたい時、困った時など、気楽に利用していただければと思っています。

場所は奥まっている所なので、車の通りも少なく、天気の良い日は、出来るだけ散歩に出かけます。あじさい通りや根古谷城などと、環境に恵まれて、のびのびと日々を過ごせます。

連絡先・・・0480-73-5176



よろしくお願い致します！



はじめまして。4月よりグループホームの責任者として、勤務しております齊藤と申します。

生まれは「辛子明太子」の発祥の地「博多」です。縁あって騎西町に参りました。こちらに来て、6月も半ばというのに直径1cmほどの「氷」が降ることがあり、びっくりしました。九州ではとても考えられない事ですが、

埼玉では時々あるとか…聞きました。

私の考える利用者様の有るべき姿とは「現状維持」出来るように、極力自分の力で動いていただき、満足を得られる生活を営んでいただけることです。そう出来るように支援していくつもりです。

現在「新生グループホーム藤の里」を目標に、様々な提案をスタッフと検討中です。今後ともよろしくお願い致します。

グループホーム 齊藤 隆

「編集後記」XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

鬱陶しい日が続く中で、利用者様が、いかに清々しい気持ちになれるか・・・？
職員一同、ユニットとして、どのようなことが出来るのか、研修及び、情報収集をし、前進する藤の里！を目指し日々努力しております。皆様に喜ばれる藤の里でありたいと考えております。皆様のご協力ご支援をこれからもよろしくお願い致します。



編集発行人

ホームページ

<http://2943.jp>

北埼玉郡騎西町鴻荃2168-1

有限会社 フクシ

グループホーム 「藤の里」 TEL 0480-73-2943 FAX 0480-73-2994

ショートステイ 「藤の里」 TEL 0480-73-8294 FAX 0480-73-2991 担当:石原